

平成 30 年度 事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

I. 事業報告および附属明細書

当財団は、昭和 42 年 8 月設立以来、わが国の健康上の課題である「生活習慣病」に関する事業を一貫して展開している。

平成 30 年度は、「医学研究助成」および「健康増進啓蒙活動」事業の更なる効率化と予算の有効活用に注力して、事業活動を行った。

1. 医学研究助成

第 51 回医学研究助成は、全国の大学・研究機関の研究者を対象に公募を行い、49 件の推薦応募の中から 20 研究に対して助成を行った。第 27 回特別助成の 3 研究と併せて、総額 2,450 万円の助成金を贈呈した。

第 1 回からの助成金合計は 1,074 件、総額 12 億 5,400 万円となった。

2. 健康増進啓蒙活動

生活習慣病の予防・啓蒙を目的とした講演会を、1 会場で開催した。

平成 30 年度の各事業の実施状況は、次頁以下のとおりである。

なお、附属明細書は補足などの項目がない為、省略する。

1. 医学研究助成

(1) 第 51 回「医学研究助成」

49 件の推薦応募があり、選考委員会を経て理事会で 20 研究を決定、平成 30 年 9 月 20 日に贈呈式を行い、1 研究につき 100 万円、総額 2,000 万円の助成金を贈呈した。助成対象者は【別表】のとおりである。

(2) 第 27 回「医学研究特別助成」

第 49 回研究助成（平成 28 年度）入選者の研究報告 20 件を対象とし、選考委員会を経て理事会で 3 研究を決定、第 51 回医学研究助成と同日の贈呈式で、1 研究につき 150 万円、総額 450 万円の助成金を贈呈した。助成対象者は【別表】のとおりである。

<第 1 回からの助成金累計>

	平成 30 年度		累 計	
	件 数	助成金額	件 数	助成金額
医学研究助成	20 件	2,000 万円	978 件	11 億 3,700 万円
特 別 助 成	3 件	450 万円	96 件	1 億 1,700 万円
合 計	23 件	2,450 万円	1,074 件	12 億 5,400 万円

(3) 第 49 回「医学研究助成」研究報告の発表

第 49 回研究助成入選者の研究報告を、当財団発行の「医学研究助成研究報告集」に掲載し発表した。

(4) 第 52 回「医学研究助成」（令和元年度実施）

平成 31 年 1 月、ホームページに募集要項を掲載した。

また、推薦依頼機関（大学・研究機関）に募集要項を送付し、推薦を依頼した。

第 52 回研究課題は次のとおり。

1. ビッグデータ解析による地域医療の実態解明
2. アブセンティイズムとプレゼンティイズムの治療
3. 脳卒中後てんかん
4. 肝切除に於ける RCT（鏡視下 VS 開腹下）

* 応募締め切りは令和元年 5 月 10 日。